質疑者

10月20日(水) 沼はまた

和ず 利じ (いばらき自民党)

村らもと

修り 可じ

公

明

党)

事物を

博 明 き

原民フォ

ーラム)

江だり

那な

百

本

共

産

党



質疑の録画映像 は、こちらから ご覧になれます

玉造り <u>弘</u>う 立 (いばらき自民党) 憲 (1 ば 6 き

改修事業に活用できる国の制度があり、 組み合わせ、 は5戸未満の箇所もあり、 家 5 戸以上などの場合に急傾斜地崩壊 沼田和利委員 (自民) 転事業や安全性確保のための建築物の 5戸未満の箇所については、住宅の移 と危険箇所の周知などのソフト対策を 策は難しいと聞く。今後、急傾斜地の 対策事業の対象になるが、 崩壊危険区域指定基準により、保全人 光誘客なども質問) 土木部長 (ほかに、コロナ禍における小中学校 一町村や県民への周知の強化を図る。 一砂災害対策をどう進めていくのか。 授業の在り方、コロナ禍における観 施設整備などのハード対策 全力で進めていく。また、 県の急傾斜地 個人での対 県南地域で

ジェクトの推進において、 村本修司委員(公明) ると考えるが、今後の方針は。 ボンニュートラル産業拠点創出プロ 力を有しており、 心としたエリアは高度なものづくり 協議会設置やカーボンニュ 県北振興の目玉とな いばらきカー 日立港区を ŀ

教育長

知 事 これまで整備した枠組みを生かし、 避難計画策定率は57・6%。 転の前か、営業運転に入る時点なのか 県の避難計画は完成しないという理解 動操作が行われることはないと考える の判断以前に、試運転などを含めた起 操作を行うときであり、再稼働の是非 と考える。原発再稼働は原子炉の起動 機関・社会福祉施設で計画策定が必要 制の構築は不可欠であり、 る計画策定にとって要配慮者の避難体 でよいか。再稼働の是非の判断は試運 設の避難計画が一つでも未策定ならば から31。圏内にある医療機関や福祉施 江尻加那委員 (共産) 学校休業の課題と改善策なども質問) の住民意見の反映、コロナ拡大による ングなどを図り、 のづくり産業と臨海部企業とのマッチ での取り組みに加え、高い技術力のも けて調整などを行う。また、 間主導でのプロジェクト立ち上げに向 (ほかに、国保税の値上げ回避策、 (ほかに、新産業廃棄物最終処分場へ ポート形成計 9月1日現在、 の原案作成など、 百

ドラインを策定するとともに、勤務実 態を把握し、業務削減の具体策を進め 減について、働き方改革のためのガイ るべきと考えるが、見解は。 髙安博明委員(県民) 教員の負担軽

置して実効策を推進している。 育事務所に働き方改革推進チームを設 員会に示すとともに、県内5カ所の教 イドラインを参考として市町村教育委 しており、 立学校の勤務実態は毎月の調査で把握 今年策定した県立学校向けガ 改善に向け、 業務の見直し 市町村

県北振興につなげる。 社会福祉施設の 全ての医療 日立港区 実効性あ 民 る県民意見の把握、 0) の対応なども質問)

星田弘司委員(自民) にすべきだと考えるが、所見は。 本県の施設などでも、 る公共交通機関や自治体が増えている アプリ「ミライロID*」を利用でき 利用できるよう 障がい者手帳

里基地オスプレイ訓練なども質問)

事例などを踏まえ、県有施設のほか、 している。このため、 なスマートフォンアプリであると認識 業者の負担軽減を図るなど、大変有効 を促すとともに、手帳確認に要する事 理的負担の軽減を図りながら社会参加 保健福祉部福祉担当部長 市町村や施設を所管する事業者などへ 者等を生まない取り組みなども質問) (ほかに、犯罪被害者支援と性暴力加害 導入を積極的に働き掛けていく。 は、手帳開示による障害者の心 メリットや先行 「ミライ

やICTを活用した効率化などに取 組めるよう支援していく。 設整備なども質問) 、の取り組み、 伊師浜国民休養地の施 知事2期目における県北

知 事 教育分野では、中高一貫教育校の設置 の新たなチャレンジにどう取り組むか 政策を推し進め、安心安全のさらなる 育改革に取り組んでいく。進めてきた スの充実、結婚支援などに取り組む。 育成を充実すべきと考える。この分野 ために投資し、県民の安心安全や人財 福祉および教育分野の公約を展開する 充実と新しい人財育成を図る。 玉造順一委員(立憲) (ほかに、東海第三 確保と養成・定着、障害福祉サービ トップレベルの人財育成など、教 1期目で得られた成果を医療・ 医療・福祉分野では、必要医師 一原発再稼働に関す 知事の2期目

> 県議会議員 藤島正孝氏 逝

去



76 歳。島

正 孝氏 は、 去る 10 月 26日に逝去され ま

Ū

た。

されるとともに、2度にわたり県監査委員を務 ヨ選され、 その間、 特別委員会の委員長、 、以来6期、県議会議員10年の県議会議員選挙 X会の委員長、副議長などを歴保健福祉、環境商工、総務企 議会議員の職 (行方郡選 め に 在 画 あ

休日議会」を開催します

障害者虐待問題へ

先着150席とさせて頂きます。 日に 県民の皆様の政治への参画を推進 本会議の傍聴については、 「休日議会(13時から16時 30分) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点 するため、 を開催 第4回定例会の会期中、 いたします。 11 月 か 28 日

9日までの16日間の会期日程で開催される予定です。 月日 曜 議 事 予 定 議会運営委員会、本会議 11. 24 水 (開会、知事提出議案説明) 休会 (議案調査) 25 木 26 金 休会 (議案調査) 27 土 議会運営委員会 日 28 本会議(一般質問・質疑) ※「休日議会」 月 本会議 (一般質問・質疑) 29 本会議 30 火 (一般質問・質疑、議案常任委員会付託) 休会 (委員会審査準備) 12. 1 水 2 木 休会 (常任委員会) 休会(常任委員会) 3 金 4 土 5 日 月 6 休会 (決算特別委員会) 7 火 (変革期をリードする新時代の茨城づくり調査特別委員会) 8 水 休会 (議事整理)

議会運営委員会、本会議

(委員長報告、採決、閉会)

木

9

次回の、令和3年第4回定例会は、11月24日から12月

会人 事

ŋ

当選されました。 大和田寛樹議員(石岡市選挙区)、 9月5日の茨城県議会議員補欠選 欠選 飯田智男議員!挙において、ご (常総市・八千代町選挙区)髙橋直子議員(土浦市選挙区

区

が

別た企

委員会」の委員に選任されました。10月5日には、飯田議員は、「変革期をリー業立地推進委員会、飯田議員は総務企画委員また、9月8日付けで、髙橋議員は保健福 ^{別をリードする新時代の茨城づくり調査特記企画委員会の委員にそれぞれ選任されまして保健福祉医療委員会、大和田議員は土木・}

(龍ケ崎市・利根町)本澤徹議員(鉾田 で選挙区) が前 辞職されました。 が 11 月

1

をお祈りいたします。 28年12月には議長に就任されました。